

令和6年度 由布市ごみ中継施設整備工事受注のお知らせ

極東開発工業株式会社（本社：大阪市中央区 社長：布原 達也）は、2024年9月24日付けで大分県由布市様が発注する令和6年度 由布市ごみ中継施設整備工事を受注しましたことをお知らせいたします。

由布市様では現在、市内のごみを大分市福宗環境センターにて処理を行っておりますが、この度、大分市様における一般廃棄物広域処理の一環として、新たな一般廃棄物処理施設（以下、新施設）を整備することとなりました。

本事業は、上記の新施設が現在の福宗環境センターより由布市内から遠方となることに伴うもので、由布市内で可燃ごみを集積し、当社製コンパクト（ごみ圧縮）装置により圧縮した後、専用の車両（脱着ボデー車）に積替えることにより、効率的かつ経済的に運搬するための施設となります。

当社では、リサイクル資源の品質およびリサイクル率の向上を実現する、高性能かつ高アメリティプラントである粗大ごみ処理施設・リサイクルセンター・ごみ中継施設について、当社独自の豊富な技術で計画・設計・建設・管理を行っており、専門メーカーとして今後の様々な環境変化に備え、ごみの減量化やリサイクルへの取り組みをより一層進めております。

当社の53年にわたる環境事業の納入実績は国内で200施設を超え、今後も様々な環境設備・システムをご提案し、循環型社会の形成に貢献してまいります。

【本件概要】

| | |
|---------|-------------------------|
| 1. 発注者 | 由布市 |
| 2. 受注者 | 極東開発工業株式会社 |
| 3. 事業名 | 令和6年度 由布市ごみ中継施設整備工事 |
| 4. 事業場所 | 大分県由布市挾間町鬼崎718-1 |
| 5. 工期 | 2024年9月24日～2027年3月17日 |
| 6. 受注金額 | 1,696百万円（消費税および地方消費税除く） |
| 7. 処理能力 | 31.4t/6h |



極東コンパクトシステム（イメージ図）



極東開発グループは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。